

採卵鶏の生産指標に関する次の記述のうち、正しいのはどれか。

1. ヘンデイ産卵率とは、一定期間における総産卵個数を、その期間に生存していた鶏の延べ羽数で除したものをいう。
2. 飼料効率とは、一定期間に消費された飼料量を、その期間の総産卵重量で除したものをいう。
3. 50%産卵日齢とは、ある鶏が一生涯に生産した総産卵個数のうち、半数を産卵した時点の日齢をいう。
4. ハウユニットとは、卵の鮮度を表す指標であり、平板上に割卵したときの卵黄の直径を計算式に代入して求める。
5. 産卵日量とは、ある日の総産卵重量を、その日に産卵した鶏の羽数で除したものをいう。

正 答 : 1

次の文章は、近年の我が国における畜産物等の食料の安全確保に向けた取組に関する記述である。文章中の空欄 a～c に入るものを正しく組み合わせているのはどれか。

食料の安全確保の取組は、国民に安全な食料を安定的に供給する観点から極めて重要である。我が国では、食品製造事業者等の食品販売金額規模が50億円以上の大手企業の HACCP 導入率は、平成26年には 程度となっている。また、生鮮食料である畜産物の安全の確保には、製造・加工段階のみならず、生産、消費を含めた衛生管理が重要となる。このため、畜産物の安全性の向上に向けて、生産段階において畜産農場に HACCP の考え方を採り入れ、微生物、化学物質、異物等の を防止するための管理点を設定し、継続的に監視・記録を行う HACCP の取組が推進されている。

- | | a | b | c |
|----|----|------|----|
| 1. | 4割 | 汚染要因 | 農場 |
| 2. | 4割 | 危害要因 | 畜産 |
| 3. | 8割 | 汚染要因 | 農場 |
| 4. | 8割 | 危害要因 | 畜産 |
| 5. | 8割 | 危害要因 | 農場 |

正 答 : 5